

↓カー杯エルゴメータを漕ぐ子どもたち



まちの話題をお知らせします。

陸上の決戦

福井県マシンローイング大会

県ボート協会主催の福井県マシンローイング大会が、1月26日に総合体育館で開催されました。

この大会は、ボートの陸上用トレーニング器具(エルゴメーター)を使いタイムや距離を競うもので、当日は9部門に約140人が出場しました。

ボート競技の普及を目的に設けられた小学生の部には約40人が出場。初挑戦の児童もいましたが、ボート経験者の指導を受けながら、元気一杯でマシンローイングを楽しんでいました。

【大会結果(敬称略)】

部門	優勝者	タイム or 距離
一般男子(6,000m)	河下 拓磨(関西電力美浜)	20:46.4
一般女子(6,000m)	津田 佳保瑠(関西電力小浜)	23:41.5
高校男子(20分)	植村 篤希(若狭高校)	5,685m
高校女子(20分)	村松 奈織(小浜水産高校)	5,039m
中学男子(2,000m)	武長 聖典(美浜中学校)	7:35.4
中学女子(2,000m)	藤田 真衣(関西電力小浜)	8:12.1
小学男子(500m)	森長 佑(今富小学校)	1:51.0
小学女子(500m)	繁田 美咲(美浜南小学校)	2:06.1
小学団体(500m×4)	美浜ブルーウェーブ光	8:43.5

↓スライドでおすすめの写真集を紹介する瀬川さん



本の楽しさを語りつくす

図書館新館オープン記念講演会

2月9日に、なびあすで「最近おもしろかった本」と題した講演会が開催されました。

講師はライター・編集者として活動中の瀬川あづささんと、福井新聞のコラム欄「本本屋本舗」も担当されています。

瀬川さんは、小説やノンフィクション、写真集等、さまざま分野から計16冊をピックアップ。おすすめ本の内容を分かりやすく、時につこみを入れる軽快な語り口で紹介されました。来場者は普段手に取らないような本の存在を知り、読書の幅を広げるとともに、その楽しさを再認識していました。

↓会場を盛り上げるHOME MADE 家族



熱狂のステージ

HOME MADE 家族 ライブ

日本を代表するヒップホップグループ「HOME MADE 家族」のライブが、1月18日に、なびあすで開催されました。

このライブは、『HOME MADE 家族 3RISE TOUR 2013 ~グッドモーニングジャパン!~』の福井公演として行われたもので、当日は県内だけでなく、関東や沖縄からもファンが来場しました。

ステージに登場した3人のメンバーは、ヒット曲や新曲を熱唱。そのパフォーマンスに会場は大歓声に包まれ、約2時間半にわたる熱狂のライブが繰り広げられました。

↓→ 熱戦を繰り広げる美浜っ子たち



美浜っ子たちの熱戦

美浜町子ども会かるた大会

1月27日に、はあとぴあで美浜町子ども会かるた大会が開催され、町内の各地区から26チーム約100人が出場しました。

会場では、1チーム3人で3試合を行い2勝した方が勝ち上がるトーナメント戦と、初心者部として、ちらし取り方式の試合が行われました。

児童たちは、上の句が読まれるとすばやく反応し、時には1m以上かるたを払い飛ばす等、目の前の札を取り合っていました。

【大会結果（敬称略）】

	トーナメント		ちらし取り
優勝	河原市A(市川・大同・石丸)	1位	久保 来人(新庄)
準優勝	啓成A(大塩・西野・高木)	2位	加茂 昇悟(久々子)
3位	河原市B(石丸陽・石丸和・高木) 久々子A(野作・柴崎・武田)	3位	吉井 浩太朗(げやき台)
敢闘賞	啓成D(野崎・藪ノ内・松井) 北地区C(宮下・金森)	敢闘賞	大井 遥陽(新庄) 久保 樹(新庄) 川原 優一郎(河原市)

※上位4チームは、2月10日の嶺南大会に出場し、河原市Bが2位、河原市Aが3位に入賞しました。（関連記事25頁・町人さん）



↑ 極寒の運河へ威勢よく飛び込む男衆

↓ 「ヨイショ、ヨイショ」と声を上げ、綱を引く男衆（西岸）



勇壮!!美浜の冬の風物詩

水中綱引き

1月20日に、水中綱引きが日向湖と若狭湾を結ぶ運河で行われました。

豊漁と無病息災を願うこの伝統行事は、約380年前に運河の完成を祝い始まったとされており、国の選択無形民俗文化財に指定されています。

午後2時頃、日向橋に集まった観客が見守る中、パンツ1枚の男衆が、太さ約30cm・長さ約40mの大綱が張られた運河へ、橋の欄干から次々と飛び込んでいきました。身を切るような冷たい水の中、男衆が東西両岸に分かれ綱を引きちぎりにかかると、20分程で綱は切れ、観客から大きな拍手が沸き起こりました。